ThinkVantage

Lenovo AutoLock デプロイメント・ガイド

更新：2011 年 3 月

ThinkVantage

Lenovo AutoLock デプロイメント・ガイド

更新：2011 年 3 月

注：本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、7 ページの 付録 A『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

第 1 版 (2011 年 3 月)

目次

序文

本ガイドは、IT 管理者または、組織内のコンピューターに Lenovo® AutoLock プログラム (以降、AutoLock と呼びます) をデプロイする役割を持った人を対象にしています。本ガイドの目的は、1 台以上のコンピューターに AutoLock をインストールする際に必要となる情報、およびグループ・ポリシーの管理に関連する一般的な管理タスクについての情報を提供することです。組織全体にわたってコンピューターを自動的にロックする方針を実装することで、機密データのセキュリティーが高まります。

このデプロイメント・ガイドには、AutoLock を使用するための説明と解決策が記載されています。ご提案またはコメントは、Lenovo 認定担当者にご連絡ください。本書は定期的に更新されます。最新の資料については、Lenovo サポート Web サイト (http://www.lenovo.com/support) で確認できます。

第 1 章 概要

AutoLock は、顔の特徴を認識して人の存在を検出することで、自動的にコンピューターをロックします。ユーザーがいない間はコンピューターをロックして、機密データが意図せず開示されることのないようにします。管理者が組織全体にわたってコンピューターを自動的にロックする方針を実施すれば、機密データのセキュリティーが高まります。

AutoLock では、カメラ検出を開始する時間を詳細に設定し、ロックする前に通知を表示してから、コンピューターをロックできます。AutoLock を有効にすると、事前に設定した時刻にコンピューターがロックされます。また、AutoLock では、図らずもコンピューターがロックされることのないように、管理者が一時的にこの機能をオフにすることもできます。

第 2 章 インストール

この章では、AutoLock のインストールについて説明します。

AutoLock のインストール

AutoLock をインストールするには、次のようにします。

1. Microsoft® Windows® 7 オペレーティング・システムを起動し、管理者特権を持つユーザーでログインします。
2. AutoLock のソフトウェア・パッケージを、たとえば次のようなハードディスク・ドライブに展開します。`c:¥swtools¥readyapps¥autolock`
3. **『スタート』 ➡ 『ファイル名を指定して実行』**の順にクリックします。
4. インストール方法に応じて、次のいずれかを実行します。
   - AutoLock を対話式にインストールするには、次を入力します。
     `<path>¥setup.exe`
   - AutoLock をユーザー操作なしでインストールするには、次を入力します。
     `<path>¥setup.exe /SP- /VERYSILENT /NORESTART /SUPPRESSMSGBOXES`

注：ご使用のコンピューターに内蔵カメラが装備されていない場合、AutoLock のインストール・プロセスはキャンセルされます。

AutoLock のインストールの考慮事項

AutoLock のさまざまな機能は、ハードウェア、内蔵カメラ、BIOS、ドライバー、その他の ThinkVantage® テクノロジーに依存しています。クライアント・コンピューターでサポートされていない機能は、AutoLock 上で非表示になります。AutoLock のすべての機能を使用できるようにするため、次のソフトウェアの最新バージョンをインストールすることを推奨します。

- BIOS 更新
- 内蔵カメラ・ドライバー
- Hotkey ドライバー

第 3 章 グループ・ポリシーと ADMX ファイルを使用した作業

グループ・ポリシーと管理用テンプレート (ADMX) ファイルにより、管理者は PC、グループ、エンド・ユーザー、ドメイン、セキュリティー・ポリシー、およびすべてのタイプのユーザー定義オブジェクトを管理する機能を得られます。管理者は、グループ・ポリシーおよび ADMX ファイルを使用して、ドメイン内のコンピューターまたはユーザーに適用する設定を定義します。Lenovo は、Windows 7 クライアント・コンピューター用に、AutoLock の一般的なポリシー設定を定義した AutoLock ADMX ファイルを提供しています。

ADMX ファイルの追加

Lenovo には、時間と労力を節約するように設計された AutoLock ADMX ファイル (Windows 7 オペレーティング・システムおよび Windows Server 2008 R2 オペレーティング・システム以降のバージョンに対応) が用意されています。グループ・ポリシー・エディターとともに AutoLock ADMX ファイルを使用して、AutoLock のポリシーを設定できます。ADMX ファイルは、Lenovo サポート Web サイトからダウンロードできます。

AutoLock ADMX ファイルをグループ・ポリシー・エディターに追加するには、次のようにします。

1. AutoLock－GP.zip ファイルをローカル・フォルダーに展開します。
2. AutoLock.admx ファイルを `C:¥Windows¥PolicyDefinitions` ディレクトリーにコピーします。
3. AutoLock.adml ファイルを `C:¥Windows¥PolicyDefinitions¥en-US` ディレクトリーにコピーします。
4. Active Directory が稼働中のコンピューターで、**『スタート』** ➔ **『ファイル名を指定して実行』**の順にクリックし、『`gpedit.msc`』と入力します。『ローカル グループ ポリシー エディタ』ウィンドウが開きます。『ローカル グループ ポリシー エディタ』ウィンドウには、`C:¥Windows¥PolicyDefinitions` ディレクトリーに保存されているすべての ADMX ファイルが自動的に読み込まれます。
5. 『**コンピュータの構成**』セクションで、『**管理用テンプレート**』を展開して『**従来の管理用テンプレート**』までナビゲートします。**『Lenovo ThinkVantage コンポーネント (Lenovo ThinkVantage Components)』**という新しい項目が表示されます。
6. 『**Lenovo ThinkVantage コンポーネント (Lenovo ThinkVantage Components)**』を展開すると、『**AutoLock**』というサブ項目が表示されます。

『一般』設定

管理者は『General setting』ポリシーを使うことで、AutoLock の一般的な設定を構成できます。

Windows 7 オペレーティング・システムで『General setting』ポリシーを構成するには、『**コンピュータの構成**』で、**『管理用テンプレート』** ➔ **『Lenovo ThinkVantage コンポーネント (Lenovo ThinkVantage Components)』** ➔ **『AutoLock』** ➔ **『Setting』**の順にクリックします。

次の表に、各ポリシー設定に関する詳細情報を示します。

表 1. 『一般』設定

ポリシー設定	説明
Define second(s) to display notification	このポリシー設定を有効にすると、通知を表示したときからコンピューターをロックするまでの時間を指定できます。 **注**：通知を表示したときからコンピューターをロックするまでの時間は、顔の特徴が検出されない場合にコンピューターをロックするまでの時間よりも短くする必要があります。
Define Lenovo AutoLock execution	このポリシー設定を有効にすると、AutoLock を有効にするかどうかを指定できます。
Define second(s) to begin camera detection from when the keyboard or mouse is not in use	このポリシー設定を有効にすると、カメラ検出が機能を開始するときを指定できます。
Define the behavior when the camera is disabled	このポリシー設定を有効にすると、カメラが他のアプリケーションによって使用されている場合に、一時的に AutoLock をオフにするか、またはコンピューターをロックすることができます。
Define second(s) to lock computer when no facial feature is detected for	このポリシー設定を有効にすると、顔の特徴が検出されない場合にコンピューターをロックするまでの時間を指定できます。 **注**：顔の特徴が検出されない場合にコンピューターをロックするまでの時間は、通知を表示したときからコンピューターをロックするまでの時間よりも長くする必要があります。
Turn off the automatic lock function while a second display is connected	このポリシー設定を有効にすると、2 番目のディスプレイが接続されたときに、一時的に AutoLock をオフにすることができます。
Display notification before the computer automatically locks	このポリシー設定を有効にすると、コンピューターをロックする前に、通知を表示するかどうかを選択できます。

付録 A　特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、または サービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について 実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

Lenovo (United States), Inc
Morrisville, NC 27560
USA
Attention: Lenovo Director of Licensing

Lenovo およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示 もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が 禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で 決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、 その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

以下は、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Lenovo
ThinkVantage

Microsoft、Windows および Windows Vista は、Microsoft グループの商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

ThinkVantage®